

3. ART治療成績

2022/12/22 時点データ

IVF(凍精)

	令和4年(2022年)	令和3年(2021年)	令和2年(2020年)	平成31年・令和元年(2019年)	平成30年(2018年)
IVF施行周期数	47	58(58/185, 34.4%)	62(62/202, 30.7%)	68	53
胚移植周期数(新鮮+融解)	67	51	40	53	65
移植あたり妊娠(%)	22.3%(15/63)	27.5%(14/51)	40.0%(16/40)	37.7%(20/53)	23.1%(15/65)
多胎率(%)	0%(0/15)	0%(0/14)	6.3%(1/16)	20.0%(4/20)	0.00%
流産率(%)	53.3%(8/15)	21.4%(3/14)	62.5%(10/16)	35.0%(7/20)	40.0%(6/15)

ICSI(顕微授精)

	令和4年(2022年)	令和3年(2021年)	令和2年(2020年)	平成31年・令和元年(2019年)	平成30年(2018年)
ICSI施行周期数	65	85(85/185, 45.9%)	86(86/202, 42.6%)	86	134
内訳 ICSI	46	71	68	69	130
TESE-ICSI	6	9	11	7	2
cryosperm-ICSI(社会的適応)	2	2	1	4	2
cryosperm-ICSI(妊孕性温存)	4	2	2	4	0
膀胱内精子回収-ICSI	0	0	1	1	0
凍結卵子融解-ICSI	2	1	3	1	0
胚移植周期数(新鮮+融解)	73	77	73	89	104
移植あたり妊娠(%)	43.8%(32/73)	32.5%(25/77)	47.9%(35/73)	36.0%(32/89)	37.5%(39/104)
多胎率(%)	3.1%(1/32)	0%(0/25)	2.9%(1/35)	0%(0/0)	0.0%
流産率(%)	31.3%(10/32)	44.0%(11/25)	14.3%(5/35)	15.6%(5/32)	25.6%(10/39)

Split-ICSI

	令和4年(2022年)	令和3年(2021年)	令和2年(2020年)	平成31年・令和元年(2019年)	平成30年(2018年)
Split-ICSI施行周期数	11	11(11/185, 5.9%)	7(7/202, 3.5%)	10	16
胚移植周期数(新鮮+融解)	20	21	16	26	35
移植あたり妊娠(%)	40.0%(8/20)	28.6%(6/21)	50.0%(8/16)	26.9%(7/26)	40.0%(14/35)
多胎率(%)	0%(0/8)	0%(0/6)	0%(0/8)	0%(0/7)	7.1%(1/14)
流産率(%)	12.5%(1/8)	0%(0/6)	37.5%(3/8)	28.6%(2/7)	21.4%(3/14)

TESE

	令和4年(2022年)	令和3年(2021年)	令和2年(2020年)	平成31年・令和元年(2019年)	平成30年(2018年)
TESE施行数(採取できた数)	3(2)	10(4)	9(4)	7(6)	3(2)
内訳 不妊治療	3(2)	10(4)	9(4)	7(6)	3(2)
妊孕性温存	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)

不妊、IVF カウンセリング

	令和4年(2022年)	令和3年(2021年)	令和2年(2020年)	平成31年・令和元年(2019年)	平成30年(2018年)
カウンセリング件数	2	13	5	8	5